

2019年度 大冠高校和太鼓部唯風(いふう)の歩み

(直近のものから遡る形になっています)

2020/3/1 (日) 和太鼓フェスタ

みなさまもご存じの通り、コロナウィルスの感染防止のため、今年は残念ながら中止となりました。チケットの払い戻しにつきましては、高槻現代劇場のホームページをご覧ください。

この日のために各チームとも練習に励んで来ました。社会人チームは、練習日程の調整だけでも大変ななか、この日をめざしてはげんで来られました。また、最後のフィナーレは、以前はプロチームの曲を演奏していましたが、高槻のオリジナルを! ということで、本校の卒業生の久君の曲に、Irisの杉山さんが笛のメロディをつけたものです。今回初めての試みとして、参加の三高校だけで演奏することになり、何度も代表者会議を重ねて、合同練習も大冠高校→芥川高校と、場所を変えながら実施してきました。それを披露できないのは、悔しいです。特に三年生は来年がありませんので。

しかし、お客さまの健康には代えられません。お客様あつての和太鼓フェスタです。毎年楽しみにしてくださっている方も多いと思いますが、来年こそは何事もなく実施できますように。

みなさまのご健康と、一日も早い収束を、心から祈っております。

1/26 (日) 芸文祭

富田林市すばるホールにて。季節柄、寒さとインフルエンザの脅威におびえることも多いのですが、今年は暖冬のおかげで、体調を崩す人もなく、ホールでの演奏という貴重な体験をさせていただきました。また、各校ともそれぞれに個性的な演技がめじろ押しで、一観客としても楽しめる舞台でした。

会場がいささか遠いのですが、もしご都合がつかましたら、決して損はしないことうけあいです。(入場無料です。ただし、最近はお来場の方が増えて、座席が少々足り苦しいですので、ご了承ください。)



1/20（月）国際交流行事（大冠高校）

ること台湾から私立の学校の生徒さん(日本でいうと、中～高校生の年代です)が日本にられました。急なお話だったので、学校をあげての歓迎会とまでは行きませんでした。小規模でささやかなお祝いをしました。私たちは昼休みに会議室で『巴』を演奏しました。どの生徒さんも、とてもきっちりしていて、真剣に聞いて下さいました。お元気で、ご活躍ください。お世話くださった生徒会役員のみなさん、先生方、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



1/11（土）ふれあい冬まつり

高槻ゆうあいセンターで行われる、恒例の楽しい行事です。障害のある方も、ない方も、こそって参加・観覧できるもの。準備には長い時間をかけ、高校生が知恵と力を注いでつくりあげています。もちつきや食品の屋台、手作りのカードなど、ちょっとしたお買い物も楽しめます。まだ行ったことがないという方がいらっしゃいましたら、ぜひ来年は足を運んでください。



11/3（日）玉川牧田地区文化祭



毎年お招き頂いてる伝統の行事です。運営の方々も、歴史を重ねられて、それがお元気さの証明です。ご来場くださる方々も勝手知ったる、でお弁当持参の人も。団地の中のちょっとしたくつろぎの空間になっています。

椅子席がびっしりと並び、司会の方による進行とあって、いささか緊張しますが、一年生もそろそろ舞台に慣れてきて、上級生のリードのもと、精いっぱい演奏しました。みなさま、来年もお元気でお会いしましょう。

11/2（土）芝生小学校 50 周年記念式典 演奏

近くにありながら一度もお邪魔したことはなかったのですが、今年はなんと創立 50 周年ということで、演奏を依頼されました。そして、その内容がとてもユニークなのです。

前半は通常の公演スタイル、続けて後半は舞台上の絵師さんのパフォーマンスとのコラボレーションという、部員だけでなく顧問にとっても人生初の企画が！「舞台上の絵師さんを視覚的に遮らず、できるだけ無音の状態を作らずに絵師さんの動きを盛り立てて演奏し続け、最終的には絵師さんの最後の一筆で演奏終わりの一音が、ぴったりと合うこと」という、極めてハードルの高い指令です。

プロの方でしたら、一連の絵師さんの動きに合わせて新曲を作るなり、即興演奏したりということも可能なのですが、私たちは高校生ですので、それは無理な話。手持ちの曲を、転換の時間を別にとらずに済むよう工夫して、尺(全体の長さ)と最後の音のタイミングだけを絵師さんにとっていただくこととし、ひたすらに打ち続けました。

会場につきますと、体育館の壁を手作りのアートなオブジェや光に透ける手染めの布たちが飾り、なんだか神々しい雰囲気です。子供さんたちがこの日のために用意した愛らしい歌やダンスにも心洗われ、高校生の私たちも無心に音を

奏することができました。

「演技は観客と作るもの」と聞きますが、本日の演奏がまさにそうでした。清らかな子供さんの反応に、部員たちの心がとけあって、これまで見たことのない演奏ができたと思います。

このような体験をさせていただき、PTAのみなさま、学校の先生方、お世話下さった前田さま、絵師さま、本当にありがとうございました。「一期一会」を体感した日となりました。



10/20(土)松原大冠秋

フェスタ

昨年は雨のため参加できなかったのですが、今年はさわやかなお天気。実は会場校の卒業生が部員にいて、なんとなく心強い参加でした。いつものことながら、この日のために実行委員さんはずいぶん前から準備を重ねていらっしゃいます。聞けば、その過程で絆がうんと深まるのだとか。本番当日も、実に楽しそうに取り組んでおられて、手作りの地域のイベントの良さを実感します。

今回、舞台の仕様が変わって、いささか勝手が違ったのですが、すぐに対応して頂いて、ありがたかったです。青空のもと、たくさんの地域のお客様に喜んで頂ける演奏ができていれば幸いです。



9/23（祝）香里自動車教習所ワンデイフェスタ

淀川を隔てた寝屋川市から、今年もお招きいただきました。例年と時期は少しずれているのですが、なぜか今日もなにやら怪しい天気。開催が危ぶまれたものの、会場の仕様を少し変更して、ことなきを得ました。

当初の予定では、緋毛氈をひいた特設舞台の上での演奏のはずでしたが、万一の降雨に備えて、ステージ裏になる予定の部分での演奏になりました。少し変形の四角ですが、逆に段差がなくて転換には好都合です。また、少人数ですので、とっさの変更にも柔軟に対応できるのが我々の強みです。幸いなことにお客さまもぬれることなく、無事に30分の演奏を終えることができました。

教習所の方々は割り振られたそれぞれの持ち場でのお仕事をこなしつつ、

我々にも心を砕いてくださり、快適にすごすことができました。本当にありがとうございました。

来年もみなさまに喜んで頂ける演奏ができるよう、がんばります。



9/6（金）文化祭開会式（大冠高校）

今年は、先輩が所属していたプロチームの代表、林田ひろゆきさん作曲の『火風水』に、二・三年生がチャレンジしました。この曲はテンポも速く、一人が三台の太鼓を用い、かつ、かけあいもあるという、卒業生もなかなか打ちこなせなくて、披露する機会が一度しかなかった難曲です。

しかし、部員は見事に演じ切りました。ただ楽譜を追うのではなく、太鼓を打ち分け、互いの呼吸もぴったりで、顧問も大満足の出来でした。校内の先生方からも、「今年はずっと傾向のちがう曲で、今まで聞いた中でいちばんよかった」と、おほめにあずかりました。一年生も、早く先輩のようにになりたい、と思ったことです。

9/7（土）文化祭（大冠高校）

去年は台風に泣いた文化祭。今年はお天気も上々、さわやかな風の吹き抜けるオーバブリッジ下で、お客様・OBに見守られながらの演奏。一年生も、緊張しつつも晴れ舞台に立ちました。演目は、『巴』『海山道』です。途中でバチが飛んだり、ほかにも不慣れによるアクシデントがあるにはあったのですが、みな持てる力を振り絞りました。今日の振り返りをまた後日の演奏に生かしていきます。





8/18（日）わくわく保育園体育祭（大冠高校にて）

今年初めての試みです。学校のご近所にできた保育園に、実はかつての部長が保育士さんとして勤めているのです。そのご縁で、子供さんの前で演奏させていただく機会を得ました。もともとは園にお邪魔して、の予定でしたが、保護者の方も参加される園の体育祭に合わせて、本校体育二階での実施となりました。

高いところよりも、子供さんの目線に合わせて同じ平面からの方がようだろう、ということで、いつもはバスケットボール部やバレーボール部が活動しているエリアでの演奏は、ちょっと不思議な感じでした。

事前に子供さんたちにご指導くださったらしく、演奏後に漏れ聞こえた園の方のお話も、ずいぶん太鼓のことを勉強していらっしゃる感じで、もちろん園児のみなさんは、すごく集中して聞いてくれました。そのまっすぐな瞳と心に、よい思い出として刻まれていましたら、うれしいです。ありがとうございました。

7/28（日）城北通り商店街夏祭り

大阪北部を襲った地震の年に、初めてお招き頂きました。今年は、屋根など地震による被害はかなり手入れされていましたが、あらたに台風の被害も。最近の気候は、まったく油断ができません。でも、商店街のみなさんは、明るく地域を盛り立てていらっしゃいます。私たちも、微力ながらそのお手伝いができる機会です。一年生にとっては、今回の演奏が外部公演の初回になりました。就職した先輩もかけつけてくれ、緊張の中にも、ちょっぴり笑顔も出て、楽しく演奏できました。商店街のみなさま、お客様、これからますます暑くなりますが、どうぞお気をつけて。



7/27 (土) 富田団地夏祭り

今年は、残念ながら天候不良のため、演奏できませんでした。一年生にとっては初めての外部公演、しかも1時間という長丁場ですので、だいぶ前から出入りを含めて練習していたのですが、お天気には勝てません。来年はきっと晴れることを祈っています。実行委員のみなさま、演奏はできませんでしたがお世話になりました。

6/6(木)本校体育祭

体育祭の昼休み、普段は御覧いただけない保護者のみなさまにも、我々の演奏を聴いていただく機会です。今年は2・3年生で『海山道(みやまどう)』を演奏しました。競技のあいま、6月の陽差しに照らされての演奏は、体力的にも厳しいところがありますが、心をこめて演奏しました。



4/9 (火) 新入生歓迎会 (大冠高校)

今年の新入生歓迎会では、近藤克次先生の「天と地」を披露しました。本来は大太鼓のみの掛け合いの曲ですが、今回は大太鼓と据え置きの大太鼓のかけあいで演奏しました。まだまだ緊張感漂う一年生のみなさんに、元気の塊を送ることができていたら、幸いです。高校生活、充実したものになりますよう、そして楽しんでください!



4/7(日)芥川交流会

春休み最後の日、桜らんまんの芥川高校へ。聞けば、今年は13回目とか。自校の練習場所と太鼓をご提供頂いての、ありがたい催しです。会場準備から司会進行、誘導など、すっかりお世話になりました。近隣の方も楽しみにされていますように、子どもさんをお連れになった方や、三月の和太鼓フェスタでお

みかけしたお客さんも。

出演団体は、和太鼓フェスタ出演チームだけでなく、その日は出演されていなかった地元チームや、大阪市内の高校、和太鼓と邦楽器のセッションをされる団体、芥川高校OBの方のチームなど、演目もチームカラーも多彩で、大変面白い催しです。

今年、一番受けたのは、芥川高



校さんの獅子舞です。頭を獅子にかんで欲しい人続出で、とても盛り上がりました。芥川高校さんと言えば、全国屈指の実力校。力強い演奏だけでなく、このような演目もこなすレパートリーの広さはさすがです。まだごらんになったことのない方も、御覧になる機会があれば、とっても楽しいです。

本校は、新二年生と三年生で、初めての演奏です。緊張の中にも、自分たちのできることを丁寧にがんばりました。

顧問は数々の演奏に聞きほれて、うっかり写真をとるのを忘れてしまいましたので、おわびに美しい芥川高校の桜を掲載させていただきます。まるでこの日のために咲き誇ってくれたようでした。

芥川高校のみなさん、ご出演のみなさん、どうもありがとうございました!!

(なお、この催しは今年で最後になりました。芥川高校のみなさま、
本当にお世話になりました。ますますのご活躍をお祈りしております)